

# 「私もできる♡まちづくり JUKU」受講生を募集

## 頑張る姿から学ぶことはきっとあるはず



水口細工復興研究会

橋本 黄市さん

「水口細工」を蘇らせる

葛藤を材料にした水口細工は、宮中への献上や伊勢神宮遷宮の神宝として献納された歴史ある工芸品ですが、昭和40年代に忽然と途絶えてしまいました。

そこで15年前、「水口細工復興研究会」をつくり、地域の誇りある工芸品を蘇らせようと取り組んでいます。

サロンでは、先人の繊細な作品を手にしていただき、その素晴らしさを感じていただきたいと思っています。

未来へ残したい文化を守り、保全するためには何が必要か、考える機会にはいかがでしょうか。

■9月5日(土)午前9時30分から、水口中央公民館で

ぬくもり喫茶「牧の里」

杉本 弘さん

高齢時代に何ができるのか



外出することがおっくうになりがちが高齢者が気軽に出かけ、地域のみなさんと和やかなひと時を過ごせることを願って、ぬくもり喫茶「牧の里」をオープンしました。

食料品店の倉庫を仲間が手作業で改装した手づくりの喫茶店です。飲み物は100円で提供し、高齢者の皆さんが楽しんで立ち寄っていただけるよう、雰囲気作りも工夫しています。

高齢世帯や一人暮らしが増えていく時代に、地域として何ができるのか、利用者の声を聞きながら、皆さんと考えたいと思います。

■10月3日(土)午前10時、信楽高原鉄道雲井駅集合

地域の皆さんの主体的な取り組みが、大切な力となっています。市では、今年目的に「私もできる♡まちづくりJUKU

今回の募集は、気軽な雰囲気のなかで談義を聞き、自由に語り合う「甲賀まちさまざまな活動を頑張る姿から学ぶことはご参加ください。

安心・安全で住みよいまちづくりを支えるもまちづくりに関わる人材を育てることを(略称：まちじゅく)」を開催します。

ゲストスピーカーによる甲賀のまちづくりサロン」です。きっとあるはずです。お誘いあわせて、ぜひ

手作りブルーベリー園「宮ベリー」

増田 則治さん、中野 和彦さん

自慢の「宮ベリー」味わって



地域の資源となれるよう努力していきます。

サロンでは、農業をとおした地域づくりについて、経験談をお話します。自慢の「宮ベリー」を味わいながら、ご参考にしてください。

■7月11日(土)午前9時30分、甲南第三地域市民センター集合

ブルーベリー観光農園「宮ベリー」を始めて10年が経ちました。今では商品の売り上げも順調で、数多くのお客様にもおいでいただくようになりました。

これまでは大変な時もありましたが、仲間がいたから一緒に乗り越えることができました。「宮ベリー」がこの先

【申し込み】申し込み用紙や詳しい資料は、市民センター、あいこうか市民活動ボランティア【参加費】各会場100円から500円の参加費【問い合わせ】この事業の問い合わせは、☎65-0687 / ☎63-4554 ※市ホームページにも掲載しております。

地域コミュニティ推進室と市内23の地域市民センターに設置しています。が必要で、地域コミュニティ推進室までご連絡ください。ご覧ください。

甲賀木の駅プロジェクト

竹中島 眞博さん

山の魅力を見直して



「甲賀木の駅プロジェクト」は、森林と里山の景観を保全しながら地域に活力を生み出す仕組みとして、甲賀愛林クラブと大原自治振興会が協力し設立したものです。

あらかじめ登録した出荷者が、申し込みのあった間伐材の搬出を引き受け、作業量に応じて地域通貨の「モリ券」で対価を受けます。「モリ券」は町内登録店で使え、森林の世話と地域経済の振興との二石二鳥の取り組みです。

サロンでは、取り組みのきっかけや事業の効果についてお話しします。山の魅力を見直す機会にしてください。

■6月20日(土)午前10時からかふか生涯学習館で



土山の町並みを愛する会

鵜飼 秀郎さん

土山宿で身近な歴史探訪を

土山は東海道49番目の宿場として、今もたえずまいを残しています。街並みや風情を大切な宝として守っていかうとする地域の力が源になっています。

サロンでは、有志で活動している「土山の町並みを愛する会」の設立から今日までの歩みや、宿場として栄えた当時の様子などを紹介しています。

風味豊かなお茶を召し上がりながら、身近な歴史探訪を楽しんでいただければ、と思うています。

街道を訪れる観光客の皆さんとの素敵な出会いがあるかもしれないかもしれません。

■7月4日(土)午前10時から土山町 茶房「うかい屋」で